

# 大学院修士学位論文題名一覧 — 平成27年度 —

## — 仏教学研究科 —

### 《仏教学》

- 奥田 裕幸 初期時衆教団の研究—賦算活動を中心として—  
倉松 崇忠 『俱舎論』「業品」の研究—無表業と種子説の考察を中心に—  
福井 龍磨 月光のキリシタン—裏通りの神—  
星野 竜彦 初期密教における灌頂儀礼—『蕤呬耶經』を中心に—  
三浦 諒子 平安時代初期における真言密教寺院と尊像  
—五大虚空蔵菩薩像を中心として—

### 《天台学》

- 内田 堯重 東国における天台系寺院の地域的展開  
—上野国・下野国を中心として—  
遠賀 祐之 『法華經』における成仏論  
松居 弘記 天台大師における修行論と懺法—一方等懺法を中心として—

### 《豊山学》

- 半谷 哲也 異本『即身成仏義』の研究  
木村 修廣 『御遺告大事』の研究  
中藤 栄寿 智観寺石塔の研究—『宝篋印陀羅尼經』を中心に—

### 《浄土学》

- 飯島 正起 永観律師撰『往生講式』の研究  
加島 裕和 『大般涅槃經』における釈尊  
杉浦 尋徳 『破邪顕正義』の研究  
永田 成知 法然上人絵伝の研究  
畑 和徳 安土宗論の研究—特に『安土宗論』を中心に—

- 春本 龍彬 廬山寺蔵『選択本願念仏集』の研究  
 星 俊明 江戸期における浄土宗と真宗の宗論について  
 —『茶店問答』と『茶店問答弁訛』を中心に—  
 松本 法賢 『七箇条制誠』の研究  
 山澤 眞弘 極楽浄土の霊鳥・霊木の研究  
 吉川 瑞之 『看病用心鈔』の研究

——人間学研究科——

《社会福祉学》

- 青木 伸吾 認知症のある人を介護する家族への支援  
 —小規模多機能型居宅介護の実践から—  
 御園 恵将 精神障害のある人のリカバリー志向に基づいた支援  
 ～当事者へのインタビューを通して～

《臨床心理学》

- 吉村 梨紗 不妊治療を選択した女性における治療経験の検討  
 —インタビューからみる心理的支援—  
 浅見 憲起 「価値の明確化」が大学生の無気力感に及ぼす効果の検討  
 石橋 明 月経前不快気分障害が女性の日常生活に及ぼす影響  
 一関 祥佑 勇気を自己記述することの効果  
 —日常的勇気尺度の作成とそれを指標とする実験的研究—  
 菊池 恵美 惨事ストレスケアにおける臨床心理士の現状と役割  
 黒田 大貴 アサーションへの評価とアサーション実行度の関連

- 齋藤 雅博 身近な人からの同性愛開示によって生じる異性愛者の心理的変容  
高橋 美和 極低出生体重児に対する就学後の支援の検討  
—親と教師からの評価と、小学校高学年・中学生になった児  
へのインタビュー調査—
- 滝元 淳未 特性妬みと IWM の関連性および妬み感情生起後の変容過程  
中村 結 乳児期における母親の情緒応答性の変化およびその背景要因  
に関する検討
- 西垣 範隆 男性サラリーマンの定年退職における適応過程  
林 高広 フォーカシング的態度は身体的健康に寄与するか  
—FMS-18, GHQ-12, 不定愁訴問診票, Rome-Ⅲを用いて—

#### 《人間科学》

- 中野 淳也 乳幼児期の情動表出と母子相互作用の縦断研究

#### ——文学研究科——

#### 《宗教学》

- 高田 彩 山岳聖地の観光化と伝統の再編—武州御岳山を事例として—  
高橋麻美子 江戸時代後期不二孝における思想的背景について  
—ジェンダー思想を軸に—
- 長島三四郎 戦後沖縄における新宗教の展開—龍泉を事例に—  
福井 敬 高木顕明顕彰運動の展開過程

#### 《史学（日本史）》

- 杉田美沙紀 平安時代前期仏教彫刻史研究  
半澤 直史 織田政権と丹羽長秀

#### 《史学（東洋史）》

- 上條 駿 後漢時代の豪族と政治生活

《国文学》

小山田光廣

『徒然草』における兼好の美意識と尚古思想

横須賀有希

室生犀星研究—「あにいもうと」を中心として—

《比較文化》

平野実可子

写真絵本『なおり』における少女像とルイス・キャロルの描く少女の比較研究